

夏の交通事故防止運動

7月11日～20日

夏の交通事故防止運動の期間に、様々な交通安全啓発活動を実施しました。

夏の交通事故防止キャンペーンの実施

7月17日（金）朝、JR谷山駅において、夏の開放感や暑さによる疲労などが原因の夏場特有の交通事故を防止するため、各関係機関と協力し、街頭キャンペーンを実施しました。

金曜日朝の通勤・通学時間帯とあって駅周辺は人通りが多く、今回は地元の鹿児島南高校生10人の協力も得て、準備した瞬間冷却パックや反射材付きエコバック各200セットは、あっという間に配布を終えました。



チラシやグッズの配布状況

皇徳寺小学校での配布状況



小学生に夜光反射材を配布

7月14日（火）に皇徳寺小学校において、交通安全母の会や交通安全協会等とともに児童の登校時間帯に合わせ、道路を歩くときの交通安全を呼びかけながら、キャラクターの夜光反射材を配布しました。

令和8年6月末現在の鹿児島県内におけるこども（中学生以下）の交通事故の発生件数は174件で、前年より15件増加しているものの死者はなく、負傷者数も55人と前年より10人減少しております。

特に夏休み期間中は、行動範囲の拡大や開放感、さらに暑さによる注意力の低下などから、こどもの事故が増えやすい時期です。ドライバーもこどもの動きに十分気をつけましょう。

こども(中学生以下)の交通事故

R8.6末現在

○ 発生状況（鹿児島県内）

区分	件数	死者	負傷者
本年	174	0	55
前年同期	159	0	65
前年同期比	15	±0	-10

※鹿児島県警察本部（交通企画課）調べ

中山校区 交通安全教室

7月27日（月）、中山校区まちづくり協議会主催の『夏休み子ども交通安全教室』を鹿児島県交通安全協会などとともに実施し、山田下地区の児童・保護者など約20人に、夏休みにおける交通安全を呼びかけました。

県交通安全協会教育指導員からは、腹話術を交え、「道路の歩き方」「シートベルトの着用」「反射材の活用」等について指導しました。

また、市地域安心安全推進指導員からは、交通安全小学生クイズを実施し、交通安全の知識を深めてもらいました。

最後にクイズに真剣に取り組んだ児童らに、キャラクターの反射材やパトカー型の消しゴムをプレゼントしました。



腹話術での指導状況



交通安全小学生クイズの状況

夏の交通安全のポイント

連日の猛暑で夏バテ気味ではないでしょうか？
こういうときに交通事故は起こりがちですので、次のようなことに注意してください。

- 暑さ対策～体調不良を防止するため、エアコンを使用して、こまめに水分補給をしてください。
- 車両点検～猛暑では、車の部品に大きな負担がかかるため、タイヤとバッテリーは運転前に点検してください。
- 日差し対策～強い日差しや紫外線は、目へのダメージ、疲労につながるため、サングラスを使用してください。



※その他、車の運転とは直接関係はありませんが、強い日差しの中で長時間車を駐車していると、車内の金属部分が加熱され、特にチャイルドシートの金具がこどもの手足に当たって、やけどさせてしまうおそれがありますのでご注意ください。

安心安全研修会受付中

交通安全に関する研修をご希望の場合は安心安全研修会にお申し込みください。

<https://www.city.kagoshima.lg.jp/anshin/bosai/anshinzen/kyoshitsu/kenshu.html>

